

Technical Regulation 2012



2012年度 ロードスター・パーティレースⅡ 車両規定①

車両

ロードスター・パーティレースⅡに参加できる参加車両は、NC1（車両型式：NCEG ～300000）ロードスター-NR-A、NC2（車両型式：NCG3 30001～）ロードスター-NR-A、NR（車両型式：NR60）ロードスター-NR-Aの3車種に分類され、道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）に適合した有効な自動車検査証を有する車両でなければならない。
乗車定員は2名とし、レース中においても乗車定員分の座席を有すること。
参加車両はJAF国内競技車両規則第3編5章スピード車両規定第5章スピードSA車両規定に加え、次の各項に従ったものでなければならない。また、当規定に定められていない項目は全て当初のままで、変更および改造は一切許されない。

定義

純正部品

国内向け仕様として生産者から出荷された状態のもので、無修正のものを指す。また、同一型式車種専用部品であってもNR-Aモデル（機種）に設定されていない部品は、ピースポーツ・パーティレース事務局（以下B-Sports）より使用許可の公示がない限り、使用は認められない。
同一車両型式であっても、NC1ロードスター-NR-AもしくはNC2ロードスター-NR-Aのいずれかにかたが設定されていない部品であれば、B-Sportsより使用許可の公示がない限り、設定されていない車両が当該部品を使用することは認められない。

指定部品

B-Sportsより使用が義務付けられた部品。指定部品以外の使用は、純正部品を含み認められない。

認定部品

B-Sportsより使用が認められた部品。認定部品以外に純正部品の使用も認められる。

統一解釈

本規定は道路運送車両の保安基準に適合し、出来る限り変更、改造の範囲を最小限に留めることで、日常の利便性を確保し得る。廉価な車両で平等な条件の下に、オープンFRライトウェイトスポーツの真髄を堪能できることを目的として作成された。JAF国内競技車両規則および当規則により規定されていない事項については、すべて改造、変更、取付けが許されないと解釈しなければならない。本規則の解釈に万一疑義を生じた場合は技術委員長の解釈を持って最終とする。

第一章 NC1 ロードスター-NR-A

1. 安全規定

- 1) **ロールケージ**
① **B-Sports指定部品の装着が義務付けられる。**なお、乗員保護のため頭部等に接触する恐れのあるロールケージの部位は、緩衝材で覆わなくてはならない。
・マツダスピード製ロールオーバーハット 品番：ONC1 53 660
② B-Sports指定部品のロールケージに対するいかなる改造も禁止される。

- 2) **安全ベルト**
ワンタッチフルハーネスタイプで4点式以上の安全ベルトの装着が義務付けられる。
JAF国内競技車両規則第3編第5章第1条2「安全ベルト」および第4編付則「レース競技における安全ベルトに関する付則」に従うこと。なお、乗車定員分の純正シートベルトは取外してはならない。

- 3) **けん引穴あきブラケット**
前後にけん引穴あきブラケットを備えなければならない。JAF国内競技車両規則第3編第5章第1条6「けん引穴あきブラケット」に従うこと。

- 4) **消火装置**
消火装置の装着を推奨する。取付けの場合はJAF国内競技車両規則第3編第5章第1条3「消火器」に従うこと。

- 5) **サーキットブレーカー**
取付けは認められない。

- 6) **オイルキャッチタンク**
取付けは認められない。

2. 改造規定

参加車両は、次の各項目に従ったものでなければならない。また、当規定に定められていない項目は全て当初のままで、変更および改造は一切許されない。さらに、当規定に定められていない性能の向上を目的とし、と判断される部品の装着は、その効果の有無を問わず一切許されない。

2-1. エンジンおよび補機

- 1) **エンジン本体**
純正部品への増設加工、溶接、研磨などの機械加工は許されない。ピストンは純正スタンダードサイズピストンに限り使用が許される。

- 2) **フライホイール**
フライホイールの加工、変更は許されない。

- 3) **エンジンマウント**
エンジンマウントの加工、変更は許されない。

- 4) **ラジエターファン**
変更および取外しは許されない。ラジエターファンを強制的に駆動させるために手動による ON/OFFスイッチの装着は許される。ただし、ECU配線を使用してはならない。

- 5) **ラジエター**
ラジエターの変更および取付け位置の変更は許されない。キャップ圧力の変更およびヒートインシュレータ（サーモスタット）の変更は許される。

- 6) **ラジエター配管**
リザーバタンクの変更は許されない。ホース類の変更、水温の計測を目的とした温度センサーの取付けのための追加加工は許される。

- 7) **オイルクーラー**
装着は許されない。

- 8) **オイルポンプ**
変更は許されない。

- 9) **オイルフィルター**
変更は自由。ただし、取付け位置の変更は許されない。また、油温・油圧の計測を目的としたセンサー取付けのため、アタッチメントを使用することは許される。

- 10) **オイルパン**
油温の計測を目的とした温度センサーの取付けのための加工は許される。

- 11) **バッテリー**
 - ①バッテリーの電圧および搭載位置、自動車用以外のバッテリーへの変更は許されない。容量、取付けブラケットの変更は許される。
 - ②ポリアースされていない側の端子（+端子）は短絡を避けるため絶縁しなければならない。
 - ③当規定に定められた部品の装着に伴う最小限の作業を除き、配線の追加や削除、バッテリートレイ、ボックス、カバーの取外し、ならびにアースポイントの追加は認められない。

- 12) **オルタネーター**
変更することは許されない。

- 13) **ECU**
 - ①生産者のアップデートや純正 ECUへの交換を除き、一切の変更および改造は許されない。
 - ②電氣的に隣装置を調整できる調整装置（ECU等のすべてのコンピュータ類のコントローラーを含む）の使用は許されない。
 - ③競技の前夜最中を問わず、B-Sports が用意した ECU への変更（書き換えを含む）を命ずる場合がある。変更に従わない場合は重大な違反となり、競技審査委員会が決定したペナルティが課せられる。この決定はB-Sports が行うものとし、その決定および変更に伴うあらゆる不利益に対する抗議は認められない。

- 14) **点火系統**
点火プラグの変更のみ許される。

- 15) **セルモーター**
変更することは許されない。

- 16) **エアクリーナー**
エアクリーナーケース、配管の変更は許されない。エレメントの変更のみ許される。

- 17) **吸気・排気マニホールド**
変更および追加加工は許されない。また、排気マニホールドへ防熱措置（ハンデージ等の装着）を施すことは許されない。

- 18) **マフラーおよび排気管**
マフラーに限り、B-Sports 認定部品への変更が許される。
・マツダスピード製スポーツサウンドマフラー 品番：ONC1 40 100A

2-2. シャシー

- 1) **ブッシュ類**
加工、変更は許されない。

- 2) **スプリング**
加工、変更は許されない。

- 3) **ショックアブソーバー**
加工、変更は許されない。

- 4) **クワッチ**
加工、変更は許されない。

- 5) **トランスミッション**
変速比（ファイナルギヤを含む）を含み一切の変更、加工修正は許されない。

- 6) **制動装置**
 - ① **ブレーキパッドは B-Sports 認定部品への変更が許される。**
・エンドレス製ブレーキパッドセット
・フロント 品番：EP431PR2 / リリア 品番：EP432PR
 - ② ホルトオンにて装着可能なホースの変更が許される。
 - ③ 上記以外の部品の変更、取付け、取外しは許されない。また、ブレーキアシストシステムの取外しや停止も許されない。

- 7) **ディフレンシャル**
加工、変更は許されない。

- 8) **タイヤおよびホイール**
変更する場合は下記の要件を満たさなければならない。
① **タイヤおよびホイールサイズは下記のいずれかである。**
タイヤサイズ：205/50R16 / ホイールサイズ：16×6.5±5
② **タイヤは B-Sports 指定部品の装着が義務付けられる。**
・プリズン製「POTENZA RE-1」

- ※指定タイヤは2012年7月29日の第3戦以降に変更する可能性がある。変更が決定した場合に必ずB-Sportsよりプレスで発表する。

- ③ **タイヤ・ホイールは、車輪中心より前方 30°、後方 50° の範囲内でフェンダー等より突出していないこと。**
- ④ **ホイールはスチール製、または JWLマークのあるアルミ合金製とする。また、メーカーラインオフ時の積重ねが変更されていないNC1ロードスター-NR-Aへの適合が、そのホイールメーカーより認められていること。**
- ⑤ **ホイールツールの材質および形状の変更は許される。**
- ⑥ **レース終了後も含み、常にタイヤのいかなる部分のスリプサイニングも出てはならない。また、タイヤ中心より両側各50mmの範囲内は、タイヤの溝の深さは常に1.6mm以上有すること。**
- ⑦ **タイヤへの一切の加工は許されない。**
- ⑧ **タイヤのオープンエアップ、クルドランプ、滑剤塗布、意図的な切削等は許されない。また、車検時にタイヤへの加工があると判断された場合には、いかなる理由があろうとも、この項目に該当する。**
- ⑨ **ホイールスベーパーの使用は許されない。**

2-3. 車体

- 1) **自動車登録番号標（車両番号標）**
移設することは許されない。

- 2) **空力装置（エアロパーツ）**
純正オプション部品およびB-Sports認定部品への変更、取付けが許される。
・マツダスピード製フロントノーズ 品番：ONC1 50 020
・マツダスピード製サイドスカートセット 品番：ONC1 70 900
・マツダスピード製リアアアンバー 品番ONC1 50 220
・マツダスピード製リアスポイラー 品番：ONC1 51 960
・マツダスピード製エアガイド 品番：ONC1 50 A20
※マツダスピード製エアロパーツは、メーカーの生産が終了し、再販予定はない。
※マツダスピード製リアスポイラーを装着しながら、マツダスピード製フロントノーズを同時装着しない場合は、マツダスピード製エアガイドを必ず装着すること。

- 3) **ウィンドウガラス**
塗装および色付フィルムは貼付け、視界の妨げとなるステッカーの貼付けは許されない。

- 4) **ボンネットおよびトランク**
変更および加工は許されない。

- 5) **ミラー**
 - ① 室外ミラーの変更は許されない。
 - ② 室内ミラーはB-Sports 認定部品への変更が許される。
・マツダ製ルームミラー 品番：B705 69 200

- 6) **ヒーター・エアコン**
ヒーター（デフロスター）およびエアコンの取外しは許されない。また、正常に機能しなくてはならない。

- 7) **補助メーター**
 - ① 電気式メーターに限り追加装着することが許される。ただし、標準装着されているメーター類は、当初の機能を保持しなくてはならず、増設性を損なうことは許されない。
 - ② 追加装着する補助メーターは、計測結果を記録する機能を有することが認められる。ただし、使用の有無を問わず、電氣的に隣装置（ECU等のすべてのコンピュータ類を含む）を調整できる機能などその他の機能を有してはならない。
 - ③ 取付けについても乗員の保護を十分に考慮した取付け位置、取付け方法であること。
 - ④ 競技の前夜最中を問わず、B-Sports が用意した計測結果を記録する機能を有する補助メーターの取付け・交換を命ずる場合がある（B-Sports が用意した補助メーターの重量は最低重量に含まない）。従わない場合は重大な違反となり、競技審査委員会の審判結果を考慮しペナルティが課せられる。この決定はB-Sports が行うものとし、その決定および取付けに伴うあらゆる不利益に対する抗議は認められない。また、取得した記録の利用権限はB-Sportsが持ち、公開についてもB-Sportsの判断により随時公開することができ。

- 8) **座席**
変更する場合は、道路運送車両の保安基準および JAF 国内競技車両規則第3編第5章第9条4.4「座席」を満たすこと。ただし、シートの車体フレームへの直付け（スライド機構）は認められない。

- 9) **ステアリングホイール**
加工、変更は許されない。また、純正装置以外を使用したステアリング位置の調整は許されない。ただし、レース時はエアバッグコンピュータのコネクタを外し、作動をキャンセルさせること。（レース終了後は復元すること）

- 10) **アクセサリ等の自動車部品**
JAF国内競技車両規則第4編付則「アクセサリ等の自動車部品」の中で、当規定で許されていない部品、または性能の向上を目的としていると判断されないアクセサリ一部品に限り、装着および変更が許される。ただし、レースに不必要と判断され、容易に取外しができるものは、レース時に取外さなくてはならない。

- 11) **内装**
当初から設定されている内装部品に関しては、車室の内・外（エンジンルームおよびトランクルーム内を含む）、見える範囲の内・外を問わず（防音材を含む）削除は許されない。ただし、下記に記載されたものを除く。
①フロアマットおよびトランクマット（カーベッドは含まない）。
②当規定に定められた部品の装着に伴う最小限の内装削除。

- 12) **外装**
当初から設定されている外装部品に関しては、当規定に定められた部品の装着に伴う最小限の加工・削除のみ許される。

- 13) **アンダーガード**
取外しは許されない。ただし、追加で取付けることは許される。

- 14) **ソフトトップ**
取外しは許されない。当初と同等の素材、機能であることを条件に変更することは許される。

- 15) **車体補強**
車体およびサイドシル・各メンバー等の空洞部を含み、一切許されない。

- 16) **水/泥はねおし**
スプラッシュシールドのみ、B-Sports認定部品への変更が許される。
・エンドレス製NC1スプラッシュシールド 品番：PRNC1SS
※エンドレス製NC1スプラッシュシールドは、NC2ロードスターおよびNRロードスターとは部品の守付・仕様異なるため、それらの車種への流用は不可とする。
ハーティレース対応スプラッシュシールド 品番：JNR-AZ00701
※ハーティレース対応スプラッシュシールドは、メーカーの生産が中止し、再販の予定はない。

- 17) **フォグランプ**
取外しのみ認められる。取外さない場合は、ガラス飛散防止策を行うこと。ただし、取外した場合には簡易的ではない方法（ハンパー内側から取付けること）で蓋をすること。フォグランプの取外しに伴い、空力や冷却効果の向上があてはならない。

3. 最低重量

- 1095kg
※この重量は、決勝終了時点における燃料、潤滑油、冷却水を含み、ドライバーを除いた車両の最低重量とする。よってレース終了・車両保管解除までは燃料、潤滑油、冷却水の補給は許されない。※パラソルの使用は許されない。
※公式車両検査終了後は、重量の増減に影響する作業は一切許されない。ただし、決勝レース開始前までの燃料、潤滑油、冷却水の補給は認められる。

第二章 NC2 ロードスター-NR-A

1. 安全規定

- 1) **ロールケージ**
 - ① **B-Sports 指定部品の装着が義務付けられる。**なお、乗員保護のため頭部等に接触する恐れのあるロールケージの部位は、緩衝材で覆わなくてはならない。
・マツダスピード製ロールオーバーハット 品番：ONC1 53 660
 - ② B-Sports 指定部品のロールケージに対するいかなる改造も禁止される。

- 2) **安全ベルト**
ワンタッチフルハーネスタイプで4点式以上の安全ベルトの装着が義務付けられる。JAF国内競技車両規則第3編第5章第1条2「安全ベルト」および第4編付則「レース競技における安全ベルトに関する付則」に従うこと。なお、乗車定員分の純正シートベルトは取外してはならない。

- 3) **けん引穴あきブラケット**
前後にけん引穴あきブラケットを備えなければならない。JAF国内競技車両規則第3編第5章第1条6「けん引穴あきブラケット」に従うこと。

- 4) **消火装置**
消火装置の装着を推奨する。取付けの場合はJAF国内競技車両規則第3編第5章第1条3「消火器」に従うこと。

- 5) **サーキットブレーカー**
取付けは認められない。

- 6) **オイルキャッチタンク**
取付けは認められない。

2. 改造規定

参加車両は、次の各項目に従ったものでなければならない。また、当規定に定められていない項目は全て当初のままで、変更および改造は一切許されない。さらに、当規定に定められていない性能の向上を目的としていると判断される部品の装着は、その効果の有無を問わず一切許されない。

2-1. エンジンおよび補機

- 1) **エンジン本体**
純正部品への増設加工、溶接、研磨などの機械加工は許されない。ピストンは純正スタンダードサイズピストンに限り使用が許される。

- 2) **フライホイール**
フライホイールの加工、変更は許されない。

- 3) **エンジンマウント**
エンジンマウントの加工、変更は許されない。

- 4) **ラジエターファン**
変更および取外しは許されない。ラジエターファンを強制的に駆動させるために手動による ON/OFFスイッチの装着は許される。ただし、ECU配線を使用してはならない。

- 5) **ラジエター**
ラジエターの変更および取付け位置の変更は許されない。キャップ圧力の変更およびヒートインシュレータ（サーモスタット）の変更は許される。

- 6) **ラジエター配管**
リザーバタンクの変更は許されない。ホース類の変更、水温の計測を目的とした温度センサーの取付けのための追加加工は許される。

- 7) **オイルクーラー**
装着は許されない。

- 8) **オイルポンプ**
変更は許されない。

- 9) **オイルフィルター**
変更は自由。ただし、取付け位置の変更は許されない。また、油温・油圧の計測を目的としたセンサー取付けのため、アタッチメントを使用することは許される。

- 10) **オイルパン**
油温の計測を目的とした温度センサーの取付けのための加工は許される。

- 11) **バッテリー**
 - ①バッテリーの電圧および搭載位置、自動車用以外のバッテリーへの変更は許されない。容量、取付けブラケットの変更は許される。
 - ②ポリアースされていない側の端子（+端子）は短絡を避けるため絶縁しなければならない。
 - ③当規定に定められた部品の装着に伴う最小限の作業を除き、配線の追加や削除、バッテリートレイ、ボックス、カバーの取外し、ならびにアースポイントの追加は認められない。

- 12) **オルタネーター**
変更することは許されない。

- 13) **ECU**
 - ①生産者のアップデートや純正 ECUへの交換を除き、一切の変更および改造は許されない。
 - ②電氣的に隣装置を調整できる調整装置（ECU等のすべてのコンピュータ類のコントローラーを含む）の使用は許されない。
 - ③競技の前夜最中を問わず、B-Sports が用意した ECU への変更（書き換えを含む）を命ずる場合がある。変更に従わない場合は重大な違反となり、競技審査委員会が決定したペナルティが課せられる。この決定はB-Sports が行うものとし、その決定および変更に伴うあらゆる不利益に対する抗議は認められない。

- 14) **点火系統**
点火プラグの変更のみ許される。

- 15) **セルモーター**
変更することは許されない。

- 16) **エアクリーナー**
エアクリーナーケース、配管の変更は許されない。エレメントの変更のみ許される。

Technical Regulation 2012



2012年度 ロードスター・パーティレースⅡ 車両規定②

- 1) 吸気・排気マニホールド
変更および修正加工は許されない。また、排気マニホールドへ防熱措置（バンテージ等の装着）を施すことは許されない。
- 1) 8) マフラーおよび排気管
マフラーに限り、B-Sports 認定部品への変更が許される。
・マツダスピード製スポートサウンドマフラー 品番：GNC1 40 100A

2-2. シャシー

- 1) フッシュ類
加工、変更は許されない。
- 2) スプリング
加工、変更は許されない。
- 3) ショックアブソーバー
加工、変更は許されない。
- 4) クラッチ
加工、変更は許されない。
- 5) トランスミッション
変速比（ファイナルギヤを含み）を含み一切の変更、加工修正は許されない。
- 6) 制動装置
①ブレーキパッドはB-Sports 認定部品への変更が許される。
・エンドレス製ブレーキパッドセット
フロント 品番：EP431PR2 / リア 品番：EP432PR
②ホルトオンにて装着可能なホースの変更が許される。
③上記以外の部品の変更、取付け、取外しは許されない。また、ブレーキアシストシステムの取外しや停止も許されない。

- 7) ディファレンシャル
加工・変更は許されない。
- 8) タイヤおよびホイール
変更する場合は下記の要件を満たさなければならない。
①タイヤおよびホイールサイズは下記のみ許される。
タイヤサイズ: 205/50R16 / ホールサイズ: 16x6.5H-55
②タイヤはB-Sports 指定部品の装着が義務付けられる。
・ブリヂストン製「POTENZA RE-11」
※指定タイヤは2012年7月29日の第3戦以降に変更する可能性がある。変更が決定した場合には必ずB-Sports よりPUSHONで発表する。
③タイヤ・ホイールは、車軸中心より前方30°、後方50°の範囲内でファンダー等より突出していないこと。
④ホイールはスチール製、またはJWLマークのあるアルミ合金製とする。また、メーカーラインオフ時の諸元が変更されていないNBロードスターNR-Aへの適合が、そのホイールメーカーより認められていること。
⑤ホイールネットの材質および形状の変更は許される。
⑥レース終了後も含み、常にタイヤのいかなる部分のスリップサインも出てはならない。また、タイヤ中心より前後各50mmの範囲内は、タイヤの溝の深さは常に1.6mm以上有すること。
⑦タイヤへの一切の加工は許されない。
⑧タイヤのウオームアップ、クールダウン、滑り塗布、意図的な切削等は許されない。また、車検時にタイヤへの加工があると判断された場合には、いかなる理由があろうとも、この項目に該当する。
⑨ホイールスベサーの使用は許されない。

2-3. 車体

- 1) 自動車登録番号標（車両番号標）
移設することは許されない。
- 2) 空力装置（エアロパーツ）
純正オプション部品への変更、取付けが許される。
- 3) ウインドウガラス
塗装および色付きフィルムの貼付け、視界の妨げとなるステッカーの貼付けは許されない。
- 4) ホネットおよびトランク
変更および加工は許されない。
- 5) ミラー
①室外ミラーの変更は許されない。
②室内ミラーはB-Sports 認定部品への変更が許される。
・マツダ製ルーフミラー 品番：B705 69 200
- 6) ヒーター・エアコン
ヒーター（デフロスター）およびエアコンの取外しは許されない。また、正常に機能しなくてはならない。
- 7) 補助メーター
①電気式メーターに限り追加装着することが許される。ただし、標準装着されているメーター類は、当初の機能を保持しなくてはならず、視認性を損なうことは許されない。
②追加装着する補助メーターは、計測結果を記録する機能を有することが認められる。ただし、使用の有無を問わず、電気的に諸装置（ECU等のすべてのコンピュータ類を含む）を調整できる機能などその他の機能を有してはならない。
③取付けについても乗員の保護を十分に考慮した取付け位置、取付け方法であること。
④競技の前後最中を問わず、B-Sports が用意した計測結果を記録する機能を有する補助メーターの取付・交換を命ずる場合がある。B-Sports が用意した補助メーターの重量は最低重量に含まない。従わない場合は重大な違反となり、競技審査委員会の審議結果を考慮しペナルティが課せられる。この決定はB-Sports が行うものとし、その決定および取付けに伴うあらゆる不利益に対する抗議は認められない。また、取得した記録の利用権限はB-Sports が持ち、公開についてもB-Sports の判断により随時公開することができると。
8) 座席
変更する場合は、道路運送車両の保安基準およびJAF 国内競技車両規則第3編第5章第9条4.4「座席」を満たすこと。ただし、シートは車体フレームへの直付け（スライド機構無）は認められない。

- 9) ステアリングホイール
加工、変更は許されない。また、純正装置以外を使用したステアリング位置の調整は許されない。ただし、レース時はエアバッグコンピュータのコネクタを外し、作動をキャンセルさせること。（レース終了後は復元すること）
- 10) アクセサリー等の自動車部品
JAF 国内競技車両規則第4編付則「アクセサリ等の自動車部品」の中で、当規定で許されている部品、または性能の向上を目的としていると判断されないアクセサリ部品に限り、装着および変更が許される。ただし、レース時にはエアバッグコンピュータのコネクタを外し、作動をキャンセルさせること。（レース終了後は復元すること）
- 1) 1) 内装
当初から設定されている内装部品に関しては、車室内の外（エンジンルームおよびトランクルーム内を含む）、見える範囲の内・外を問わず（防音材を含む）削除は許されない。ただし、下記に記載されたものを除く。
①フロアマットおよびトランクマット（カーペットは含まない）。
②当規定に定められた部品の装着に伴う最小限の内装削除。
- 2) 2) 外装
当初から設定されている外装部品に関しては、当規定に定められた部品の装着に伴う最小限の加工・削除のみ許される。
- 3) 3) アンダーガード
取外しは許されない。ただし、追加で取付けることは許される。
- 4) 4) ソフトトップ
取外しは許されない。当初と同等の素材、機能であることを条件に変更することは許される。
- 5) 5) 車体補強
車体およびサイドシル・各メンバー等の空洞部を含み、一切許されない。
- 6) 6) 水/泥はね上げ
スプラッシュシールドのみ、B-Sports 認定部品への変更が許される。
・エンドレス製NC2スプラッシュシールド 品番：PRNC2SS
※エンドレス製NC2スプラッシュシールドは、NC1ロードスターおよびNBロードスターとは部品の寸法・仕様が変わるため、それらの車種への流用は不可とする。
- 7) 7) フォグラブ
取外しのみ認められる。取外しない場合は、ガラス飛散防止策を行うこと。ただし、取外した場合には簡易的ではない方法（バンパー内側から取付けること）を蓋をすること。フォグラブの取外しに伴い、空力や冷却効果の向上があってはならない。

3. 最低重量

- 109kg
※この重量は、決勝終了時点における残りの燃料、潤滑油、冷却水を含み、ドライバーを除いた車両の最低重量とする。よってレース終了・車両保管解除までは燃料、潤滑油、冷却水の補給は許されない。
※バラストの使用は許されない。
※公式車検検査終了後は、重量の増減に影響する作業は一切許されない。ただし、決勝レース開始前までの燃料、潤滑油、冷却水の補給は認められる。

第三章 NB ロードスターNR-A

1. 安全規定

- 1) ロールケージ
6点以上のロールバーの装着が義務付けられる。材質はスチールとし、JAF 国内競技車両規則第3編第5章第1条4「ロールバー」に従うこと。ただし、ソフトトップの閉閉に支障をきたしてはならない。
- 2) 安全ベルト
ワンタッチフルハネスタイプで4点以上安全ベルトの装着が義務付けられる。JAF 国内競技車両規則第3編第5章第1条2「安全ベルト」および第4編付則「レース競技における安全ベルトに関する付則」に従うこと。なお、乗車定員分の純正シートベルトは取り外してはならない。
- 3) けん引穴あきブラケット
前後にけん引穴あきブラケットを備えなければならない。JAF 国内競技車両規則第3編第5章第1条6「けん引穴あきブラケット」に従うこと。
- 4) 消火装置
消火装置の装着を推奨する。取付ける場合はJAF 国内競技車両規則第3編第5章第1条3「消火器」に従うこと。
- 5) サーキットブレーカー
取付けは認められない。
- 6) オイルキャッチタンク
取付けは認められない。

2. 改造規定

- 参加車両は、次の各項目に従ったものでなければならない。また、当規定に定められていない項目は全て当初のまま、変更および改造は許されない。無きものも、当規定に定められていない性能の向上を目的としていてと判断された場合は、その効果の有無を問わず一切許されない。

2-1. エンジンおよび補機

- 1) エンジン本体
純正部品への旋盤加工、溶接、研磨などの機械加工は許されない。ピストンは純正スタンダードサイズピストンに限り使用が許される。
- 2) フライホイール
フライホイールの加工、変更は許されない。
- 3) エンジンマウントおよびミッションマウント
エンジンマウントおよびミッションマウントブッシュは、同一材質で形状・硬度を変更することは認められる。

- 4) ラジエーター
ラジエーター本体、導風板、ならびにダクトを変更、装着し、取付け位置を変更することができる。ただし、配管を含み車体から突出しないこと。なお、取付け位置の移動は当初設置されていたコンパートメント内（エンジン、トランクルーム）とする。
- 5) ラジエーターファン
スイッチ、配線を含み変更および装着することができる。ただし、車体から突出しないこと。
- 6) ラジエーター配管
取付け具、リザーバータンク、パイプ、ならびにホース類を含み変更することができる。ただし、配管を含み車体から突出しないこと。
- 7) オイルクーラー
装着は許されない。
- 8) オイルポンプ
変更は許されない。
- 9) オイルフィルター
変更は自由。ただし、取付け位置の変更は許されない。また、油温・油圧の計測を目的としたセンサ-取付けのため、アタッチメントを使用することは許される。

- 10) オイルパン
油温の計測を目的とした温度センサーの取付けのための加工は許される。
- 1) 1) バッテリー
①バッテリーの電圧および搭載位置、自動車用以外のバッテリーへの変更は許されない。容量、取付け位置の変更は許される。
②バッテリーアースされていない端子（+端子）は短絡を避けるため絶縁しなければならない。
③当規定に定められた部品の装着に伴う最小限の作業を除き、配線の追加や削除、バッテリートレイ、ボックス、カバーの取外し、ならびにアースポイントの追加は認められない。
- 2) 2) オルタネーター
変更することは許されない。
- 3) 3) ECU
①生産者のアップグレードと純正 ECU への交換を除き、一切の変更および改造は許されない。
②電気的に諸装置を調整できる調整装置（ECU等のすべてのコンピュータ類のコントローラを含む）の使用は許されない。
③競技の前後最中を問わず、B-Sports が用意した ECU への変更（書き換えを含む）を命ずる場合がある。変更に従わない場合は重大な違反となり、競技審査委員会が決定したペナルティが課せられる。この決定はB-Sports が行うものとし、その決定および変更に伴うあらゆる不利益に対する抗議は認められない。
- 4) 4) 点火系統
ハイテンションコードおよび火花プラグの変更のみ許される。また、点火方式の変更、アースングを施すことは許されない。
- 5) 5) セルモーター
変更することは許されない。
- 6) 6) エアクーラー
加工・変更は許されない。エレメントの変更のみ許される。

- 7) 吸気・排気マニホールド
変更および修正加工は許されない。また、排気マニホールドへ防熱措置（バンテージ等の装着）を施すことは許されない。
- 8) マフラーおよび排気管
触媒降圧交換タイプのマフラーに限り、純正オプション部品（マツダスピード用品を含む）もしくはJASMA 認定部品への変更が許される。ただし、排気音量が関係サーキットの音量規定の数値を超えてはならない。

2-2. シャシー

- 1) 1) フッシュ類
加工、変更は許されない。
- 2) スプリング
加工、変更は許されない。
- 3) ショックアブソーバー
①正始のB-Sports 認定部品への変更が許される。
・同軸筒式製Bilstein純正サスペンション（1台分セット） 品番：BOP700J
②B-Sports が認定する上で、純正ショックアブソーバーを①の仕様に変更することは認められる。
③上記以外の加工、変更は許されない。
- 4) クラッチ
シングルプレートのクラッチディスク、カバー、ホースの変更が許される。
- 5) トランスミッション
変速比（ファイナルギヤを含み）を含み一切の変更、加工修正は許されない。
- 6) 制動装置
ホルトオンにて装着可能なブレーキパッド、ローター、ホースの変更が許される。
- 7) ディファレンシャル
加工・変更は許されない。
- 8) タイヤおよびホイール
変更する場合は下記の要件を満たさなければならない。
①タイヤ及びホイール幅は下記のみ許される。
タイヤサイズ: 195/50R15 / ホール幅: 5.5J, 6J, 6.5J, 7J
②タイヤはB-Sports 指定部品の装着が義務付けられる。
・ブリヂストン製「POTENZA RE-11」
※指定タイヤは2012年7月29日の第3戦以降に変更する可能性がある。変更が決定した場合には必ずB-Sports よりPUSHONで発表する。
③ホイールオフセットは自由。ただし、タイヤ・ホイールはいかなる場合も他の部分と接触しないこと。
④タイヤ・ホイールは、車軸中心より前方30°、後方50°の範囲内でファンダー等より突出していないこと。

- ⑤ホイールはスチール製、またはJWLマークのあるアルミ合金製とする。また、メーカーラインオフ時の諸元が変更されていないNBロードスターNR-Aへの適合が、そのホイールメーカーより認められていること。
⑥ホイールネットの材質および形状の変更は許される。
⑦レース終了後も含み、常にタイヤのいかなる部分のスリップサインも出てはならない。また、タイヤ中心より前後各50mmの範囲内は、タイヤの溝の深さは常に1.6mm以上有すること。
⑧タイヤへの一切の加工は許されない。
⑨タイヤのウオームアップ、クールダウン、滑り塗布、意図的な切削等は許されない。また、車検時にタイヤへの加工があると判断された場合には、いかなる理由があろうとも、この項目に該当する。
⑩ホイールスベサーの使用は許されない。

2-3. 車体

- 1) 自動車登録番号標（車両番号標）
移設することは許されない。
- 2) 空力装置（エアロパーツ）
JAF 国内競技車両規則第4編付則「アクセサリ等の自動車部品」に示された空気流を調整するためのフロント・リアスポイラー、サイドスカート（サイドステップ）、およびリアスクートを新たに装着、交換することができる。国内競技車両規則第3編第5章第9条2「空力装置」に従うこと。
- 3) ウインドウガラス
塗装および色付きフィルムの貼付け、視界の妨げとなるステッカーの貼付けは許されない。
- 4) ホネットおよびトランク
変更および加工は許されない。
- 5) ミラー
室内および室外ミラーの変更は許されない。
- 6) ヒーター・エアコン
ヒーター（デフロスター）およびエアコンの取外しは許されない。また、正常に機能しなくてはならない。
- 7) 補助メーター
①電気式メーターに限り追加装着することが許される。ただし、標準装着されているメーター類は、当初の機能を保持しなくてはならず、視認性を損なうことは許されない。
②追加装着する補助メーターは、計測結果を記録する機能を有することが認められる。ただし、使用の有無を問わず、電気的に諸装置（ECU等のすべてのコンピュータ類を含む）を調整できる機能などその他の機能を有してはならない。
③取付けについても乗員の保護を十分に考慮した取付け位置、取付け方法であること。
④競技の前後最中を問わず、B-Sports が用意した計測結果を記録する機能を有する補助メーターの取付け・交換を命ずる場合がある。B-Sports が用意した補助メーターの重量は最低重量に含まない。従わない場合は重大な違反となり、競技審査委員会の審議結果を考慮しペナルティが課せられる。この決定はB-Sports が行うものとし、その決定および取付けに伴うあらゆる不利益に対する抗議は認められない。また、取得した記録の利用権限はB-Sports が持ち、公開についてもB-Sports の判断により随時公開することができると。

- 8) 座席
変更する場合は、道路運送車両の保安基準およびJAF 国内競技車両規則第3編第5章第9条4.4「座席」を満たすこと。ただし、シートは車体フレームへの直付け（スライド機構無）は認められない。
- 9) ステアリングホイール
加工、変更は許されない。また、純正装置以外を使用したステアリング位置の調整は許されない。ただし、レース時はエアバッグコンピュータのコネクタを外し、作動をキャンセルさせること。（レース終了後は復元すること）
- 10) アクセサリー等の自動車部品
JAF 国内競技車両規則第4編付則「アクセサリ等の自動車部品」の中で、当規定で許されている部品、または性能の向上を目的としていると判断されないアクセサリ部品に限り、装着および変更が許される。ただし、レース時にはエアバッグコンピュータのコネクタを外し、作動をキャンセルさせること。（レース終了後は復元すること）

- 1) 1) 内装
運転席に乗りし車室内に見える範囲のすべての部品は削除することができない。ただし、下記に記載されたものを除く。
①フロアマットおよびアンダーコート。 ②ナジ等のカバー類 ③トランクの内装
④当規定に定められた部品の装着に伴う最小限の内装削除。
- 2) 2) 外装
当初から設定されている外装部品に関しては、当規定に定められた部品の装着に伴う最小限の加工・削除のみ許される。
- 3) 3) アンダーガード
取外しは許されない。ただし、追加で取付けることは許される。
- 4) 4) ソフトトップ
取外しは許されない。当初と同等の素材、機能であることを条件に変更することは許される。
- 5) 5) 車体補強
車体およびサイドシル・各メンバー等の空洞部を含み、一切許されない。
- 6) 6) フォグラブ
取外しのみ認められる。取外さない場合は、ガラス飛散防止策を行うこと。ただし、取外した場合には簡易的ではない方法（バンパー内側から取付けること）を蓋をすること。フォグラブの取外しに伴い、空力や冷却効果の向上があってはならない。

3. 最低重量

- 1120kg
※この最低重量は、決勝レース終了時点における残りの燃料、潤滑油、冷却水、レース用装備品を全て装着した状態のドライバーを含めた車両重量による。よってレース終了後から車両保管解除までは燃料、潤滑油、冷却水の補給は許されない。
※バラストの使用は許されない。ただし、やむを得ない理由の場合、技術委員長の判断でスベータイヤをバラストの使用に代って使用する方が許される。使用する場合は、標準の取付け方法で確実に固定すること。
※公式車検検査終了後は、重量の増減に影響する作業は一切許されない。ただし、決勝レース開始前までの燃料、潤滑油、冷却水の補給は認められる。